

F21

誰ひとり取り残さない

～最初の一歩をフェアトレードで～
2年2組 27番 三橋凜生

要旨

SDGsの達成のために私に何ができるのか。私ひとりから始められる活動を意識し、フェアトレード商品に着目。まずは商品を知ってもらい、購入することの意義を伝える活動として、地元企業にポスター・ポップの展示やパンフレットを設置。多くの方の意識改革に繋げられた。また日本初のフェアトレード認定紙であるバナナペーパーを甲陵高校の卒業証書へ導入することを検討している。これら活動を通して感じた大切なことは、ひとりひとりの意識改革と持続可能な社会へ一歩を踏み出すことである。

1. 目的（主に着眼した SDGs→1, 2, 4）

1. フェアトレード商品の知名度を上げ積極的に購入して頂けるよう意識改革をすること。
2. バナナペーパーを利用した卒業証書への転換を学校に提案し、導入を勧めること。

2. 方法

1. 1. SDGsに関する意識調査を行う。
1. 2. フェアトレードの意義について専門店オーナさんに話を聞く。
1. 3. イオンスタイルへの協力依頼（ポスター・ポップの展示。パンフレットの設置）
2. 1. バナナペーパー製造会社への調査。
2. 2. バナナペーパーを卒業証書へ導入するよう学校に提案する。

3. 活動の経過

1. フェアトレード知名度・意識改革 Up 活動

1.1. 意識調査@甲陵 1,2 年生 224 人



図1 SDGsについて

- SDGsを知っている人は全体の 224 人の内 164 人の約 73%と多かった。

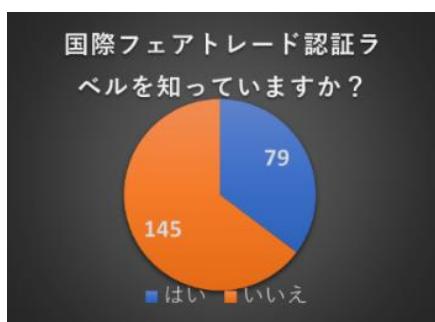


図2 国際フェアトレード認証ラベルについて

- ◆ フェアトレード商品を知っている人は 79 人の約 35%と少なかった。



図3 国際フェアトレード認証商品について

- ◆ フェアトレード商品を購入した人も 48 人の約 22%とさらに少なかった。

1.2. フェアトレード専門店「しゃんていこっこ」 オーナー高橋さんのお話から

- ◆ 開発途上国では、貧困ゆえに、児童労働者として働き、教育を受ける機会を奪われている子供が多くいる。
- ◆ フェアトレードを行うことで、開発途上国の人々は、安定した収入と良い労働環境の中で、子育てができ、児童労働を防止できる。
- ◆ このフェアトレード商品を購入することが開発途上国の人々をサポート出来ることを教えられた。



写真1 しゃんていこっこ店ポスター

1.3. イオンスタイル@甲府昭和店へのポスター等 の展示やパンフレットの設置

- ◆ イオンスタイル人事総務課長田村さんとの打ち合わせを実施。

- ✧ 活動目的をご理解いただき、ポスター、ポップ、パンフレット設置許可を頂く。



写真2 ポスター掲示状況



写真3 ポップ掲示状況



写真4 パンフレットの設置状況

2. バナナペーパーの導入活動

2.1. 日本初のフェアトレード認定紙「バナナペーパー」の調査について

- ✧ その名の通り、バナナの茎からできる紙。

- ✧ 通常捨てられてしまう茎を再利用し、その茎の纖維に、日本の和紙工場で古紙を加え、バナナペーパーを作る。
- ✧ 社会循環型の究極のエコ紙素材である。
 - ・1本の木も切らない → 森林伐採の防止
 - ・森林が失われない → 動物の絶滅防止
 - ・産業のない小さな村に雇用が生まれる → 貧困の解決にも繋がる
- ✧ 65人のバナナペーパーの卒業証書で卒業すると、ザンビアの子供が一人、学校に入学できることになる。

2.2. 学校への提案活動

- ✧ 上記の内容をもとに、学校に対し、プレゼンを実施。
- ✧ 甲陵高校の卒業証書にバナナペーパーを利用するように学校に検討を依頼中。

4. 結果と考察

- フェアトレード商品の知名度 Up 活動ではポスター（2か所）・ポップ・パンフレット（現時点で 322枚を手に取っていただいた）の設置で一定の認知度 Up に繋がったと思われる。
- バナナペーパーについては、甲陵高校の卒業証書だけでなく、父の会社で使用する表彰状やコピー用紙への導入を検討していただくことができた。この活動を通して、多くの人にフェアトレード商品の認知度 Up や SDGs に関する意識の改革を繋げられたと考える。

5. まとめと展望

SDGs 達成のために私ひとりから始められる活動として、身近なフェアトレード商品の紹介と購入の促進をしたり、商品の利用を提案したりし、国際協力ができた。私が上記の活動を通して感じた大切なことは、ひとりひとりの意識改革と、持続可能な社会へ一歩を踏み出す行動だ。今後は、バナナペーパー製ホルダーの導入を北杜市に提案する予定である。

6. 参考文献

- ◆ バナナペーパー検討中のメーカー
ミヤザワ株式会社
〒369-0315 埼玉県児玉郡上里町大御堂 1450-6
Tel: 0495-33-2411
<URL: <https://www.miyazawa-kk.jp/>>
(2021/2/7 アクセス)